
数学協働だより 2016年8月号

☆文部科学省委託事業 数学協働プログラム、平成28年度が最終年度となります。最終年度も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

☆平成28年度の公募にて採択された課題は、数学協働プログラムのホームページにて公開されています。

☆研究集会等のリストを掲載した広告（パンフレット：2016年度）の配布を開始いたしました。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/download>

☆開催案内

最新情報は <http://coop-math.ism.ac.jp/event/schedule> をご覧ください。

(2016年8月)

ワークショップ

「数理科学の視点からみた生体・細胞システムの理解と制御方法の検討-地域包括ケア支援システムの構築に向けた医療ビッグデータを利活用するための数理モデルの開発を例に」

2016. 8/22

福井大学文京キャンパス・アカデミーホール 他

運営責任者：高田 宗樹、平田 隆幸

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/2016W15>

注) 第1部・総論；キックオフセミナーが8/22に、第2部・各論；ワークショップが12/26-28に開催されます。

スタディグループ

「数理科学的手法を駆使した骨粗鬆症の早期診断と予後予測への挑戦」

2016. 8/16 ~ 8/18

ひめぎんホール 会議室

運営責任者：岩見 真吾、篠原 正浩、野下 浩司

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/2016S01>

(2016年9月)

ワークショップ

「流れ場の形状最適化問題と臨床工学への応用」

2016. 9/1 ~ 9/2

東北大学大学院情報科学研究科

運営責任者：中澤 嵩

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/2016E01>

ワークショップ

「統計科学の新展開と産業界・社会への応用」

2016. 9/5 ~ 9/6

金沢大学角間キャンパス

運営責任者：星野 伸明

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/2016W04>

ワークショップ

「数学連携ワークショップ～物質材料科学に潜む『数理』を探る～」

2016. 9/16

関西大学千里山キャンパス第4学舎3号館3202教室（日本数学会2016年度秋季総合分科会）

運営責任者：松江 要（数学協働プログラム）

<http://mathsoc.jp/meeting/kansai16sept/renkeiWS.html>

スタディグループ

「数学イノベーションと社会の協調」

2016. 9/20 ~ 9/24

大阪大学豊中キャンパス

運営責任者：鈴木 貴、宮西 吉久

<http://coop-math.ism.ac.jp/event/2016S02>

☆週刊ダイヤモンド2016年7月2日号にて、特集「ビジネス数学の最終兵器 確率・統計入門」が組まれています。

<http://dw.diamond.ne.jp/articles/-/17334>

☆The Best Illusion of The Year Contest 2016

JST-CREST「数学」領域研究代表者の杉原厚吉先生（明治大学）の立体錯視の作品が第2位に選ばれております。

<http://illusionoftheyear.com/>

☆数理・生命科学作業グループからの「提言書」

2015年3月23日、「数学連携ワークショップ～生物学と数理科学の協働～」@日本数学会2015年度年会にて、数理・生命科学作業グループより

「数学協働プログラム提言『数理生命科学』」

が公開・配布されました。この提言書では、数学が生命科学の様々な分野において既に多岐にわたって利用され、分野の基礎となっている現実を紹介すると同時に、これから分野の発展に寄与すると考えられる数学的手法や視点についての情報を提供しております。

現在、下記URLにて一般公開しております。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/coop-math-life>

皆様の活動の更なる発展に繋がれば幸甚に存じます。

☆数理材料科学コミュニティ

2015年2月9日、数理材料科学作業グループにおける議論を基に、新事業「数理材料科学コミュニティ」の運営を開始いたしました。

<http://coop-math.ism.ac.jp/info/MathMate-comm>

数学・数理科学分野と物質・材料科学分野の協働による研究活動に関心をお持ちの方々にとって、様々な活動の情報を気軽に発信・共有するための触媒となり、異分野間の共同研究や開発、新研究課題や学術分野の萌芽など、皆様の活動の益々の発展に役立てていただく事を目的としております。

関心をお持ちの方はぜひ上記サイトをご覧ください。

☆SNSサービス 実施中！

○数学協働プログラムでは、Facebook、Twitterでの告知も行っております。数学協働プログラムの行事だけでなく、協力機関の異分野協働関連行事も宣伝しております。ぜひフォローおよびシェアをお願いいたします。

数学協働公式Facebook：<https://www.facebook.com/CoopMath>

数学協働公式Twitter：@CoopMath

○書店や他の団体のアカウントと提携し、幅広い分野の書籍の情報や、各地で行われている数学と諸科学・産業の協働による取り組みをより広く収集・発信していきます。

○上記以外にも、数学と諸科学・産業の協働に関する情報を入手次第、本SNSサービスを通して発信しております。数学と諸科学・産業の協働に関連する取り組みのSNSサービスによる発信を希望される方は、事務局までお問い合わせください。